

Delphixコンプライアンスによるデータマスキング

企業内の機密データと個人情報を自動的に検出してマスキング

企業内の機密データと個人情報を自動的に検出してマスキング

データ漏洩事件が頻繁にニュースを賑わし、規制当局や消費者からの圧力が高まる中、企業は企業全体の機密データを保護しなければなりません。HIPAA、PCI、CCPA、LGPD、GDPR、さらには個人情報保護法などの法令を遵守しながら、内部および外部の脅威と戦うことは容易なことではありません。本番アプリケーションは厳重に保護されていますが、膨大な非本番環境で利用されるデータは重大なリスクをもたらす危険性を秘めています。

「Delphix を使って機密データをマスキングすることで、私たちの情報漏洩リスクを減らすだけでなく、開発者に本番に近いリアルな環境を提供することができます。」

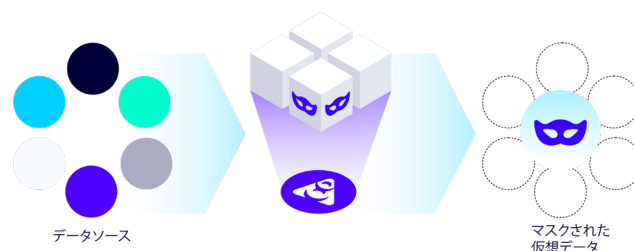
Kyle Welsh
CISO, BECU

迅速で自動化されたデータマスキング

Delphix コンプライアンスは、標準化された豊富なアルゴリズムに加え自動化機能を実装しており、これまでに経験した国や業界ごとに定められた何百もの機密情報管理に関する法令・勧告への対応を通じて、企業がより迅速にコンプライアンス要件に対応できるように導きます。

メインフレームから最新のクラウドプラットフォームまで、データが存在する場所を問わず、Delphix コンプライアンスのアルゴリズムが個人情報または機密データを迅速に識別します。マスキングテンプレートによって、データ規制や社内ポリシーに準拠して自動的にデータをマスキングまたはトークン化し、参照整合性を維持しながら、機密データをリアルな架空データに置き換えます。

Delphixは、データマスキング機能とデータ仮想化による配信機能をシームレスに統合することで、機密データと個人情報のセキュリティを確保しながら、開発、テスト、分析、レポーティングで本番データを利用できるようにします。



DelphixのAPIドリブンな DevOpsプラットフォームは、デジタルトランスフォーメーションを加速しながら情報セキュリティの課題を解決します。

主な特徴

機密データ・個人情報の発見

Delphixは、幅広いデータソースから氏名、メールアドレス、クレジットカード番号、マイナンバー、運転免許証番号などの機密情報を自動的に検出します。

自動マスキング

Delphixは、元のデータ値をリアルな値で不可逆的にマスキングすることで、情報漏洩のリスクを回避しながら高品質なアプリケーション開発を可能にします。

トークン化

Delphixは、分析または処理のために提供するデータ内の機密情報を隠蔽するために、マスキングの代わりにデータをトークン化する機能を提供します。トークン化したデータは暗号鍵を使って後から確認することができます。

参照整合性

Delphixはすべてのデータソースに対して一貫したマスキングを行います。異なるテーブルやデータベース間でのマスキングを共通化することで、システム間の総合的なテストでもマスク済みデータを利用することができます。

Delphix コンプライアンスと Delphix データ仮想化

ほとんどのマスキングソリューションは、データの抽出とマスキングのために繰り返し長時間に及ぶバッチジョブを投入しなくてはなりません。また、データを利用する開発環境への配信機能がないため、継続的な活用を断念せざるをえないことも少なくありません。Delphixはデータマスキングとデータ仮想化をシームレスに統合することで、オンプレ、クラウドを問わずマスキングされた仮想データを迅速に提供します。

アルゴリズム フレームワーク

あらかじめ登録されているプリセット・アルゴリズムによって、名前、住所、マイナンバーから画像情報まで、多様なデータをマスキングすることができます。特定のセキュリティポリシーに合わせてアルゴリズムをカスタマイズすることも容易です。



オープンで拡張が容易な統合ソリューション

- 分かりやすいセットアップ画面。API 連携で効率的なセットアップも可能
- すぐに使えるプリセットされた豊富なアルゴリズム。日本語にも対応しています。
- SQL、noSQL、ファイル、メインフレーム、Salesforceなど、多様なアプリケーションとデータベースをサポートします。
- PaaS、クラウドネイティブDB、オブジェクトストレージなど、主要クラウドに対応
- CI/CDパイプラインと統合するためのAPI を標準実装済み